

科目区分	専門教育科目	授業科目名	長寿社会フィールドワーク				科目コード	26L409	担当者	木須 裕也			担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科 地域未来創生コース	配当年次	2年次	開講学期	秋学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件				
授業形態	演習	履修条件					教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分						
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連						科目に含めることが必要な事項						

授業の主題	長寿社会の現場を体験し、高齢者の暮らしや支え合いのしくみを理解するとともに、共生社会のあり方を考える。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	担当教員が都度、点検・指導を行う。また、お世話になった外部の方にも資料を共有し、フィードバックをいただく。
授業の方法	事前学習→フィールドワーク→まとめ・発表（共有）を基本の流れとする。	アクティブ・ラーニングの実施方法	学生が自ら課題を発見し、学外に向いて調査を行う。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	オリエンテーション 長寿社会フィールドワークとは 日本・長崎に置ける長寿社会について	長寿社会について調べる	第9回	長寿社会における福祉施設について調査しよう（まとめ・発表）	発表を通して改めて感じたこと・新たな疑問などをまとめる。
第2回	フィールドワークの方法について。 短大周辺の長寿社会について調査しよう（事前学習）	全国と長崎の長寿社会の違いについてまとめる。フィールドワークに必要なものを準備	第10回	猫の視点から見た長寿社会（事前学習）	過去のゼミ資料を確認し、新たに調査が必要なものをピックアップする。
第3回	短大周辺の長寿社会について調査しよう（フィールドワーク）	調査内容をまとめておく	第11回	猫の視点から見た長寿社会（フィールドワーク①）	調査内容をまとめておく
第4回	短大周辺の長寿社会について調査しよう（フィールドワーク）	発表用資料・原稿を仕上げる	第12回	猫の視点から見た長寿社会（フィールドワーク②）	調査内容をまとめておく
第5回	短大周辺の長寿社会について調査しよう（まとめ・発表）	発表を通して改めて感じたこと・新たな疑問などをまとめる。	第13回	猫の視点から見た長寿社会（まとめ）	発表用資料・原稿を仕上げる
第6回	長寿社会における福祉施設について調査しよう（事前学習）	施設の種類や役割をまとめる	第14回	長崎における長寿社会（まとめ）	発表用資料・原稿を仕上げる
第7回	長寿社会における福祉施設について調査しよう（フィールドワーク）	事前に施設情報を再確認し、事後には調査内容をまとめておく	第15回	長崎における長寿社会（発表）	発表を通して改めて感じたこと・新たな疑問などをまとめる。
第8回	長寿社会における福祉施設について調査しよう（フィールドワーク）	発表用資料・原稿を仕上げる			事前・事後学修時間 (分/授業1回)
					45分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	なし。授業ごとに資料を紙媒体または電子ファイルで配布する。	受講生へのメッセージ	長寿社会を支える現場を体験し、気づきや疑問を持ち帰りましょう。また、そこの学びを自分の未来に繋げるきっかけとしてください。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

